

設備工事情報シート	その他	Ⅱ－S－6	制 定	2006年4月1日
			改 訂	2019年3月1日
Ⅱ．メーカー情報	鉚打ち機による ケーブル・配管固定方法		日本ヒルティ編	
1. 目的・概要				
ケーブル、配管などの固定には、通常インサートボルトが使われるが、変更等でインサートが使えない場合にはあと施工アンカーを使用する。この場合、コンクリート面に下穴をあけ、アンカーを打設するという一連の作業が必要となる。				
軽量物支持のあと施工アンカー代わりに『鉚打ち機用ファスナーシステム』を使用することで、施工のスピードは従来工法の約4倍となり、作業効率が飛躍的に向上する。				
2. システムの内容・特徴				
バッテリー式鉚打ち機本体 + ピン + ファスナー				
BX 3-ME	X-P B3 20MX , X-P B3 24MX		ケーブルハンガー	パイプクリップ
				
	X-S B3 14MX			
			メタルサドル	樹脂サドル (充電式推奨)
				
ガス式鉚打ち機本体				
GX 3-ME	X-P G3 20MX , X-P G3 24MX		軽量物吊り金物 2点留め (3/8"ボルト)	軽量物吊り用金物 (3/8"ボルト)
				
	X-S G3 14MX			
				
* 下穴が不要、瞬間留め付け（従来工法の4倍の施工性）				
* コンクリート、鋼材などあらゆる母材に対応するピン				
* ドリルによる穴あけの振動、騒音、粉塵の問題を解決				
* 豊富なファスナーの種類、サイズにより幅広いパイプ径、用途に対応				
* バッテリー式及びガス式鉚打ち機は、所持許可・申請が不要				
3. 設備用ファスナーの種類				
(1) X-EKS / X-EKC パイプクリップ				
・ パイプ外径20から32mmに対応				
・ ワンタッチでパイプを固定				
・ ファスナー同士の連結可能				
・ CD管、塩化ビニル管、架橋ポリエチレン管など				
				
				

資 料

(2) X-FB / X-UCS メタルサドル／樹脂サドル

- ・豊富なサイズ
- ・電気垂鉛めっき
- ・リブが入っているので留め付けたパイプが安定
- ・最大外径40mmまで
- ・電気配管、冷媒管、給水管など



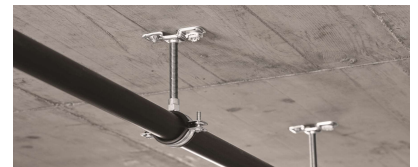
(3) X-ECT / X-UCT ケーブルタイホルダー

- ・さまざまなサイズと本数のケーブル固定や垂れ止め、パイプ固定
- ・9mm幅までの結束バンドが使える
- ・耐紫外線、耐火用もご用意
- ・打鉋前に結束バンドを挿入しておくことが可能



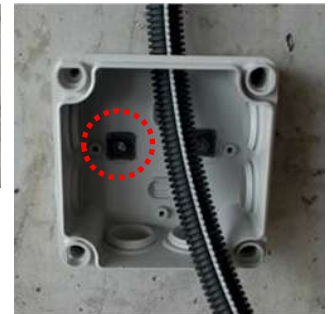
(4) X-EHS / X-DHS 軽量物吊り金物

- ・3/8" 吊りボルトに対応
- ・軽量配管、ケーブルの支持
- ・安全を考慮した、2点留めもご用意
- ・生産性を考慮した天井向けポールツールあり



(5) X-ET MX プラスティックワッシャー

- ・万能ワッシャー
- ・押さえ付け面が広く、留め付け箇所数を減らすことが可能
- ・取付物を傷めにくい
- ・スイッチボックス固定など



4. 問い合わせ先

日本ヒルティ株式会社 カスタマーサービス

電話番号 フリーダイヤル 0120-661159 (平日 8:30~18:30)